



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月14日

上場会社名 日本タングステン株式会社

上場取引所

東・福

コード番号 6998

URL <http://www.nittan.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 馬場 信哉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長 (氏名) 大島 正信

(TEL) (092) 415-5500

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日

平成24年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	5,760	△8.5	△149	—	△138	—	△113	—
24年3月期第2四半期	6,299	9.9	△69	—	△11	—	52	△69.7

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △376百万円(—%) 24年3月期第2四半期 △239百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△4.65	—
24年3月期第2四半期	2.15	2.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	14,931	7,471	49.0
24年3月期	16,094	7,919	47.8

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 7,317百万円 24年3月期 7,687百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	2.00	—	3.00	5.00
25年3月期	—	2.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,750	△10.6	△160	—	△90	—	△10	—	△0.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項」の「(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期2Q	25,777,600株	24年3月期	25,777,600株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	1,283,742株	24年3月期	1,282,050株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期2Q	24,494,546株	24年3月期2Q	24,498,800株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 2 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部持ち直しの動きが見られましたが、欧州債務危機、長期化する円高及び新興国の景気減速等により、経済環境は厳しい状況が続く中で推移しました。

このような中、当社グループの売上高は、グローバル拡販、新市場開拓及び新商品の市場投入による拡大効果や、復興関連及び自動車関連による増加要因はあったものの、欧州債務危機に端を発した円高や半導体不況及び中国の景気減速の影響が大きく、前年同四半期比8.5%減の57億6千万円となりました。

売上高の内訳においては、粉末冶金事業では、グローバル拡販により主力製品であるNTダイカッターの海外向け売上高が増加したほか、抵抗溶接電極が自動車関連向けの増加により好調に推移しました。また、タングステン線・棒製品は、OA機器用途や医療用等、新用途による受注増もあり堅調に推移しました。

しかしながら、ハードディスクドライブ用磁気ヘッド基板は円高の影響や世界的な需要低迷により減少し、ブレーカー用の接点製品は震災需要の一服により減少しました。また、セラミック製品は半導体市場の不況もあり減少しました。

その他では、産業用機器及び装置が国内においては半導体不況による設備投資の縮小により減少したものの、中国では自動化・省力化設備の受注増により売上が増加し、堅調に推移しました。

損益面では、不良率の改善、生産性の向上等の原価低減及び経費削減等により利益率の改善を図っておりますが、中国事業において市況の低迷や製品の立ち上げ遅れなどにより業績が悪化し、営業損失は前年同四半期の6千9百万円から1億4千9百万円となりました。また、経常損失は為替差損等により、前年同四半期1千1百万円から1億3千8百万円となり、四半期純損益は前年同四半期5千2百万円の四半期純利益から1億1千3百万円の四半期純損失となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、149億3千1百万円となり、前連結会計年度末と比べ11億6千3百万円減少しました。流動資産では、主に現金及び預金やたな卸資産の減少により、前連結会計年度末と比べ8億8百万円減少しました。また、固定資産では、主に投資有価証券の減少により、前連結会計年度末と比べ3億5千4百万円減少しました。

負債は、74億6千万円となり、前連結会計年度末と比べ7億1千5百万円減少しました。流動負債では、主に仕入債務が減少したことにより、前連結会計年度末と比べ1億6千7百万円減少しました。また、固定負債では、主に長期借入金の減少により、前連結会計年度末と比べ5億4千7百万円減少しました。

純資産は、74億7千1百万円となり、前連結会計年度末と比べ4億4千7百万円減少しました。内訳は、主に利益剰余金の減少及びその他有価証券評価差額金が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、欧州債務危機や中国経済の成長鈍化さらには日中の関係悪化の長期化懸念もあり、自動車産業をはじめ、輸出の動きが弱く推移するなど景気の減速感が強まり、事業環境はさらに厳しい状況が続くものと思われま

このような中、当社グループは、注力商品の更なる売上の拡大、中国関係会社の生産性向上や経費節減の強化に努め、業績の改善を図ってまいります。

連結の通期見通しにつきましては、現時点では平成24年8月10日に発表した通期の業績予想を据え置くことといたします。

また、個別業績におきましても予想を若干下回る中で推移しておりますが、平成24年5月10日に発表した通期業績予想を据え置くことといたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間から、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この減価償却方法の変更による影響額は軽微であります。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,488	2,010
受取手形及び売掛金	3,367	3,224
商品及び製品	387	272
仕掛品	1,411	1,339
原材料及び貯蔵品	867	906
繰延税金資産	1	0
その他	389	350
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	8,912	8,103
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,185	2,096
機械装置及び運搬具(純額)	1,138	1,064
工具、器具及び備品(純額)	80	87
土地	292	292
リース資産(純額)	127	165
建設仮勘定	153	144
有形固定資産合計	3,978	3,850
無形固定資産		
のれん	35	28
リース資産	30	32
その他	11	13
無形固定資産合計	77	73
投資その他の資産		
投資有価証券	1,497	1,297
賃貸不動産(純額)	1,561	1,542
その他	93	89
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	3,126	2,903
固定資産合計	7,182	6,827
資産合計	16,094	14,931

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,599	1,397
短期借入金	2,686	2,684
リース債務	56	76
未払法人税等	25	47
賞与引当金	368	288
役員賞与引当金	21	10
その他	530	614
流動負債合計	5,288	5,120
固定負債		
長期借入金	1,282	942
リース債務	101	116
繰延税金負債	740	650
退職給付引当金	533	495
資産除去債務	25	25
その他	203	109
固定負債合計	2,887	2,339
負債合計	8,175	7,460
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,509	2,509
資本剰余金	2,229	2,229
利益剰余金	3,111	2,924
自己株式	△280	△280
株主資本合計	7,569	7,381
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	395	248
為替換算調整勘定	△277	△312
その他の包括利益累計額合計	118	△64
新株予約権	27	29
少数株主持分	203	123
純資産合計	7,919	7,471
負債純資産合計	16,094	14,931

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	6,299	5,760
売上原価	5,238	4,802
売上総利益	1,060	958
販売費及び一般管理費	1,129	1,108
営業損失(△)	△69	△149
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	17	15
持分法による投資利益	10	18
不動産賃貸料	123	84
受取補償金	—	22
雑収入	52	30
営業外収益合計	204	172
営業外費用		
支払利息	37	36
不動産賃貸原価	66	65
為替差損	30	35
雑支出	12	23
営業外費用合計	146	161
経常損失(△)	△11	△138
税金等調整前四半期純損失(△)	△11	△138
法人税、住民税及び事業税	9	48
法人税等調整額	△12	△9
法人税等合計	△2	38
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△8	△176
少数株主損失(△)	△60	△62
四半期純利益又は四半期純損失(△)	52	△113

【連結包括利益計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△8	△176
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△157	△147
為替換算調整勘定	△57	△60
持分法適用会社に対する持分相当額	△15	8
その他の包括利益合計	△230	△199
四半期包括利益	△239	△376
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△164	△296
少数株主に係る四半期包括利益	△74	△79

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。